つなげる 安心・安全・エコ

NEXT ―人をつなぐ―

中国・四国地域特集

利用者の保安確保使命

人材育成にも力　能力・技術向上へ

広島ガス

過去に経験したこともない大きな被害をもたらした東日本大震災。これまで経験した災害、その想定以上の備えが必要だということを思い知らされた。さらに復興を目指す中で、仮設住宅の問題などが表面化し、これまで当たり前だと思っていた普通の日常生活が、どれほど尊いものか気づかされている。それは食の安全神話の動揺も同じだ。安心、安全を守り、作り出す努力を怠っては、明るい未来にはつなげられない。その努力は今、企業にも求められている。

エネルギー供給事業者にとって、安全・確実にエネルギーを届け、利用者の保安を確保することは使命である。広島ガスでは、ガスの製造から供給まで24時間体制で保安の確保に努めている。

製造段階では、工場の中央制御室で電装設備などの稼働状況やガスの製造や送出時の圧力などを一括監視し、安定供給に対応する体制を構築している。

供給段階では、中央監視制御室でガスの圧力や輸送状況などを監視し、災害時などには24時間体制で出動できる体制も整備されている。

これらの体制の整備とともに、人材育成として定期的に防災訓練や保安技能競技大会などを行い個人の能力・技術を高めている。これらにより現場力を強化し、エネルギーの安定供給に努めている。

また、ハード面の取り組みも強化。地震時の二次災害防止のため、被害の大きい区域を遠隔操作でガスを供給停止するブロック化を形成している。

現在は15のブロックで形成しているが、停止時間の短縮などを目的に細分化（小ブロック化）を推進しており、一部の地区では今年度から小ブロック化での運用を開始予定である。

一方で、消費段階では、省エネルギー・省CO_2に貢献できるガスコージェネレーションシステムの普及拡大に取り組んでいる。家庭用分野では環境性、経済性、快適性に優れた家庭用燃料電池「エネファーム」を販売し、順調に販売台数を伸ばしている。

同社はこのような取り組みにより、ガス体エネルギーを安定的に供給し、利用者の安心・安全・快適な暮らしに貢献することで「地域社会から信頼される会社」を目指す。

定期的に行っている総合防災訓練、万が一の災害への準備と「現場力」の強化を図りエネルギーの安定供給に努める

次世代の洗浄・殺菌装置、年内にも製品化

微細気泡と電解水の技術融合

テックコーポレーション

ファインバブル技術はマイクロからナノオーダーにわたる微細気泡を扱う日本発の技術であり、世界規模でその利用が進むものとして期待されている。応用技術は、各種洗浄や水処理、食品・飲料、農業、養殖業、臨床医療など、今後多くの業種で有望な技術だ。

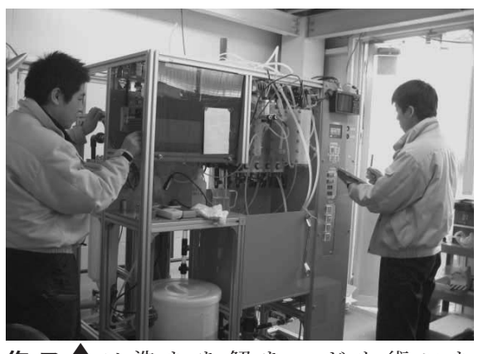
テックコーポレーション（広島市中区、中本義範社長、082・247・1100）は、この技術にいち早く注目、先行して技術開発を進めてきた。ファインバブル技術と、もともと安全性が高く洗浄・殺菌効果を有する電解水技術とを融合させた次世代の洗浄・殺菌ソリューション「微細気泡酸性電解水生成装置」を開発した。経済産業省の新連携事業認定をうけ、今後は近畿大学や新潟大学、および協力企業の技術支援を得て最終的な製品化を年内にも行う予定だ。

同装置は塩水をベースにし、酸性電解水のみを毎分15リットル以上生成する。同時に100ナノ㎡（ナノは10億分の1）から300ナノ㎡程度の極めて微細な気泡を酸性電解水中に発生させる。

この気泡の作用で電解水が洗浄対象物表面の細かい溝など、すき間の奥まで入り込んで汚れや菌を除去する仕組み。通常の気泡はすぐに水面まで浮上し放出されるのに対し、浮力の影響を受けにくいファインバブルは長時間存在するのも特徴だ。

大手スーパーなどではカット野菜など生鮮食料品の生菌数を一定量以下にすることが求められているが、従来の薬品ではこの基準をクリアすることが難しい。微細な気泡を組み合わせることでそれが可能になる。

テックコーポレーションは同装置を現在開催中の2014NEW環境展（東京ビッグサイト・30日まで）に出展している。



ファインバブルを含んだ電解水生成試作機の開発現場

インフラ向け提案強化

インプラント工法　国土強じん化・都市再生へ

技研製作所

技研製作所（高知市、北村精男社長、088・846・2933）は、静荷重で杭を地中に押し込む独自の「圧入技術」を基軸に、建設のあるべき姿を具現化させる「工法革命」を推進している。

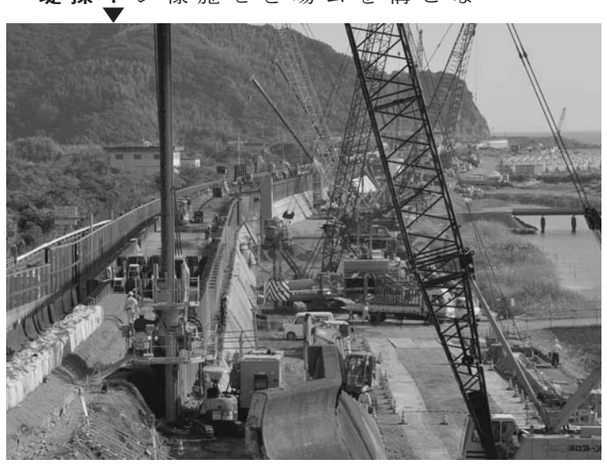
同社が展開する「インプラント工法」は、躯体と基礎が一体化した構造部材を圧入技術で地盤に押し込み、それら一本一本が地盤に支えられることで地震や津波などに対して粘り強い構造体を構築する工法だ。

土木構造物が根こそぎ崩壊した東日本大震災でも、地盤に支えられた杭構造の強靭さが実証されており、日本全国で防災・減災対策が進むなかで、海岸堤防の補強工事などで採用が広がっている。

インプラント工法は、振動や騒音を発生させない環境配慮工法であることに加え、構築する杭構造物の上だけで全工程を完結させる圧入システムにより、都市部の狭い場所や、水上、傾斜地などでも仮設工事を必要とせず、省スペースで急速施工が行える。また、多様な地盤に対応した貫入システムを使い分けることで、硬質な岩盤層や鉄筋コンクリート製の既設構造物なども貫通でき、高精度に杭構造物を構築できる。

同社によると、南海トラフ巨大地震や首都直下地震など大規模災害に備える防災・減災対策はもとより、インフラの老朽化対策や東京オリンピック開催に向けた社会基盤の強化・再生といった需要に対しても提案を進めている。

場所を選ばず省スペースで施工でき、求められる機能を確実に発揮する構造体を構築できる工法として需要が高まっているという。問い合わせは同社国土防災技術本部（03・3528・1632）へ。



海岸堤防の補強工事で採用されたインプラント堤防の施工現場

CBNもダイヤも簡単にドレッシング！
鏡面精度のツルーイング。短時間。5分で振れとり！
簡単ドレッシングマニュアル差し上げます。
立形ロータリドレッサ
「CBN・ダイヤ砥石 初級鏡面実践研削講習会」 好評開催中 90回368名 受講済(有料) 受講者募集中 次回 6月27日(金) 開催
対応ボンド 鋳鉄・メタル・ビト・レジボンド(特殊ドレッサ製作)
平研、円研、内研、MCプロファイル研、工具研治具研、ターニングセンターなどに成果をあげています
立形ロータリドレッサ V125P
新製品 内研・グラインディング(外周・端面ドレス可) V70 (φ70) 小型立形ロータリドレッサ V41
10,000rpm(電動モータ)
オオタ株式会社 TEL 086-241-2048 FAX 086-241-2458
〒701-0145 岡山市北区今保82
http://www.ohta1.co.jp E-mail:ohta-inc@po.harenet.ne.jp

WOODONE 木を育てている会社がつくる、キッチンです。
su:iji 無垢のキッチン［スイージー］
ウッドワンプラザ 検索

中外テクノス
Smart Life Engineering
Smart technology, Smart future
私たちは「最適な技術」を考え、選び、追求しています。
最適な技術の先に、Smart Life の実現を。
中外テクノス株式会社
本　社　〒733-0013 広島県広島市西区横川新町9番12号
TEL.082-295-2222
60th Anniversary

ハード&ソフトをトータルに開発・サポート
開発 設計 試作品 自動機 精密機械部品 機械制御用ソフト 開発 設計 生産管理 ソフトウェア開発 システム開発 メンテナンス 改良・修理
第5工場完成! 組立工場スペース 加工・溶接工場 拡充
●機密保持生産対応ルーム
●クリーンルーム完備
●高速マシニングセンター導入
株式会社 鳥取メカシステム
■本　社　〒689-1112 鳥取市若葉台南7丁目1番31号 TEL:0857-52-6009 FAX:0857-52-6010
■生産システム研究所　〒689-1112 鳥取市若葉台南7丁目15番1号 TEL:0857-38-6226 FAX:0857-38-6225
http://www.torimeka.jp E-mail info@torimeka.jp
業務品目 各種自動機 設計・製作・保守 精密機械部品製造(多品種小ロット対応) パソコンソフト開発・LAN構築
設備 各種マシニングセンター、汎用機械多数保有、溶接工場 三次元測定機、クリーンルーム、CAD/CAMシステム など
中国・天津に合弁工場を設立!
天津东安机电有限公司
地址:天津市滨海高新区海泰发展六道6号海泰绿色产业基地E座102-2室
TEL:022-60767939 FAX:022-83726061
ISO9001:2008 & ISO14001:2004 & OHSAS18001:2007 認証取得

「制御製品」開発のお手伝いをいたします
「制御製品」開発のご相談からハード・ソフト設計／製作／実証実験／設置施工／メンテナンスまで一貫対応いたします
新製品のご案内
落雷時のブレーカ復旧作業を自動化!!
◆サージ機能検出◆動作モード設定可能◆耐雷電圧30kV
オートリセットブレーカ
『ふっき君』
◆100/200/400V品をラインナップ
◆省スペース設計で低価格なコンパクトタイプを追加リリース
TOYO Denso 東洋電装株式会社
〒731-0103 広島市安佐南区緑井4丁目22番25号
TEL 082-831-2363 FAX 082-831-2588
http://www.t-denso.com
検索 ふっき君

NAKASHIMA We Go Beyond
人と社会の豊かな未来［Beyond］へ。
ナカシマプロペラ株式会社
本　社：〒709-0625 岡山市東区上道北方688-1 Phone (086) 279-5111 Fax (086) 279-3107
玉島工場：〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島8259-12 Phone (086) 523-6811 Fax (086) 523-6133
http://www.nakashima.co.jp
Nakashima Group
ナカシマホールディングス株式会社／ナカシマプロペラ株式会社／ナカシマエンジニアリング株式会社／ナカシマメディカル株式会社／株式会社システムズナカシマ／株式会社ナック／ナカシマミツワプロペラ株式会社／Nakashima Vietnam Co.,Ltd.／Nakashima Asia Pacific Pte.Ltd.／Nakashima Philippines Corporation

我々はバルブをメンテナンスするに当たり「プラントトラブルを未然に防ぎ、最適な状態に!」を使命として
CVE体制 Consolidated Valve Engineering を提供します。
CVE体制とは
・プラントに設置された全てのバルブを、弁番号のご指示だけで・資材(シール材)を準備し
・分解点検を行い
・発見された損傷箇所に・必要な修理を工期中に行い
・健全化されたバルブを組立て、
プラントの安定運転に寄与することを目指します。
安全に使う 適用法規 安全弁 主要弁 耐環境性 期間 高い技術 資材を供給する
特性を知る 抵抗 流量 サイズ クラス
いいサービス 工事をする すぐ修理する 完全に 不適合改善 短期間 安い費用
CVE
価格 最適に選ぶ 形式 メーカー 設計値
修理して使う 省力化 省エネ化 安全化 改造する
株式会社 東洋バルブ製造所
本社／徳島県板野郡板野町吹田字西山2-2-1
TEL(088)-672-2111(代) FAX(088)-637-5004
http://www.power-science.com